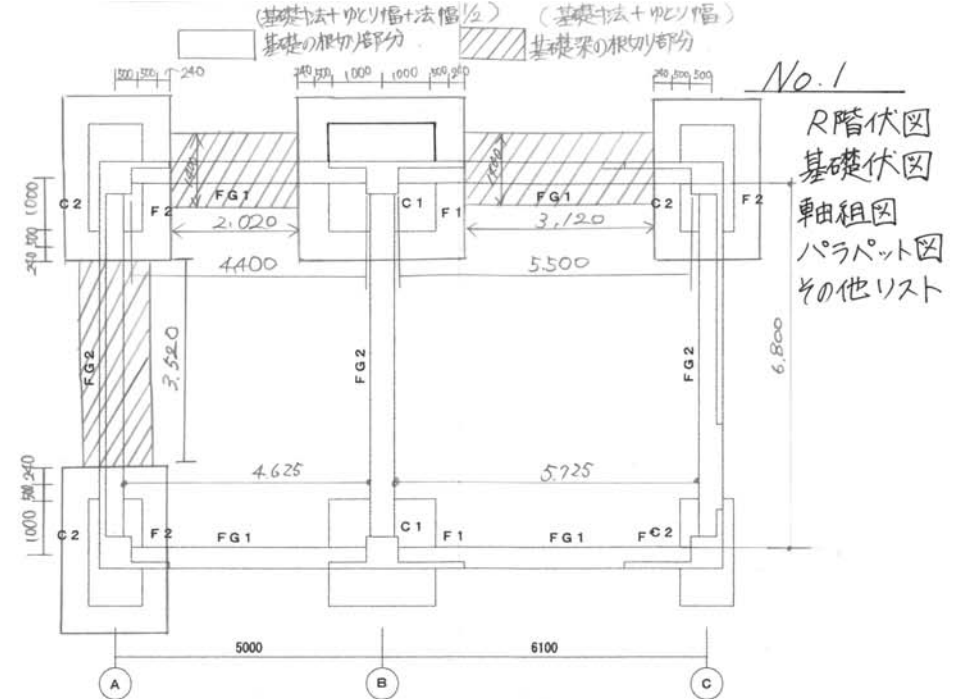


R階伏図 1/100



基礎伏図 1/100

地中梁 リスト		
符号	FG1	FG2
断面		
寸法	400*1200	450*1200
主筋	4-D22	6-D22
STP	D10 @200	D10 @200
腹筋	4-D10	4-D10
巾止	D10 @1000	D10 @1000

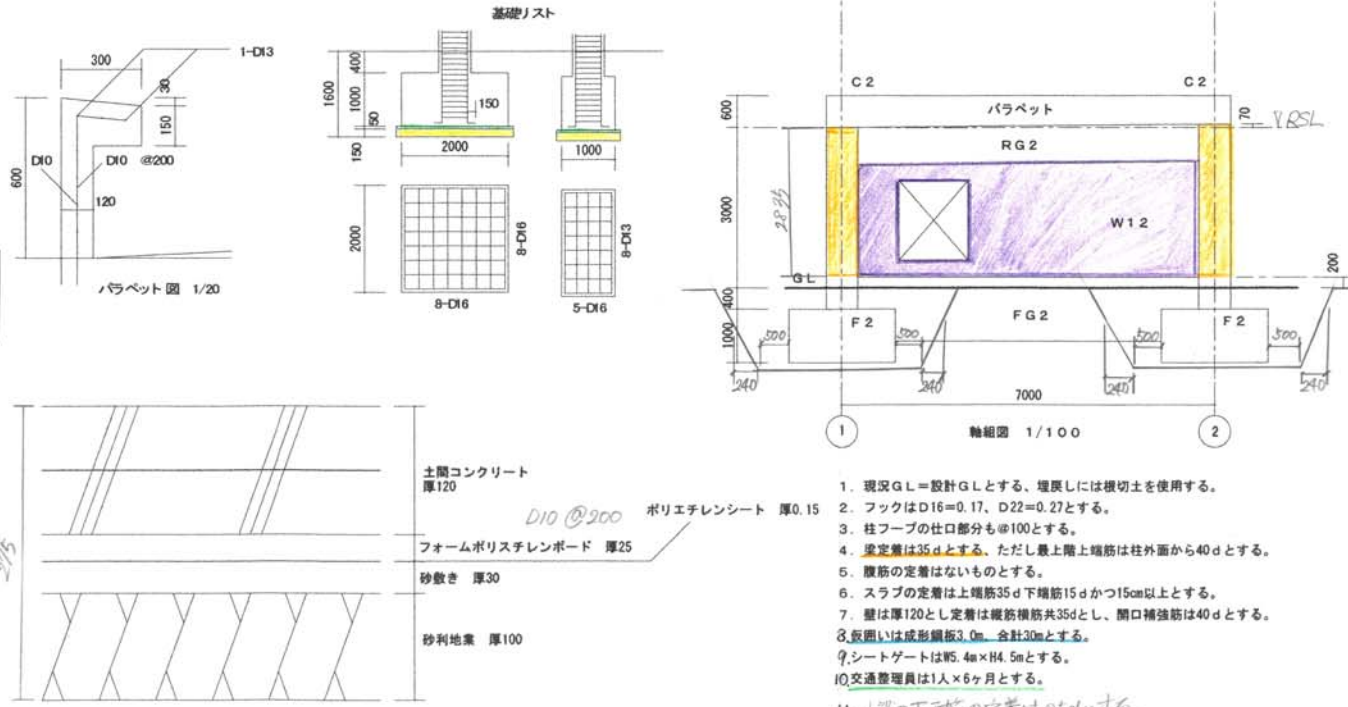
大梁 リスト		
符号	RG1	RG2
断面		
寸法	350*700	400*700
主筋	5-D22	6-D22
STP	D10 @200	D10 @200
腹筋	2-D10	2-D10
巾止	D10 @1000	D10 @1000

スラブ リスト			
符号	厚さ	短辺方向	長辺方向
S1	150	D10 @200	D10 @250
		D10 @200	D10 @250

壁 リスト			
符号	厚さ	縦筋	横筋
W12	120	D10 @200 シングル	D10 @200 シングル
開口補強は1-D13とする。			

柱 リスト		
符号	C1	C2
断面		
寸法	600*600	600*600
主筋	8-D22	6-D22
フープ	D10 @100	D10 @100

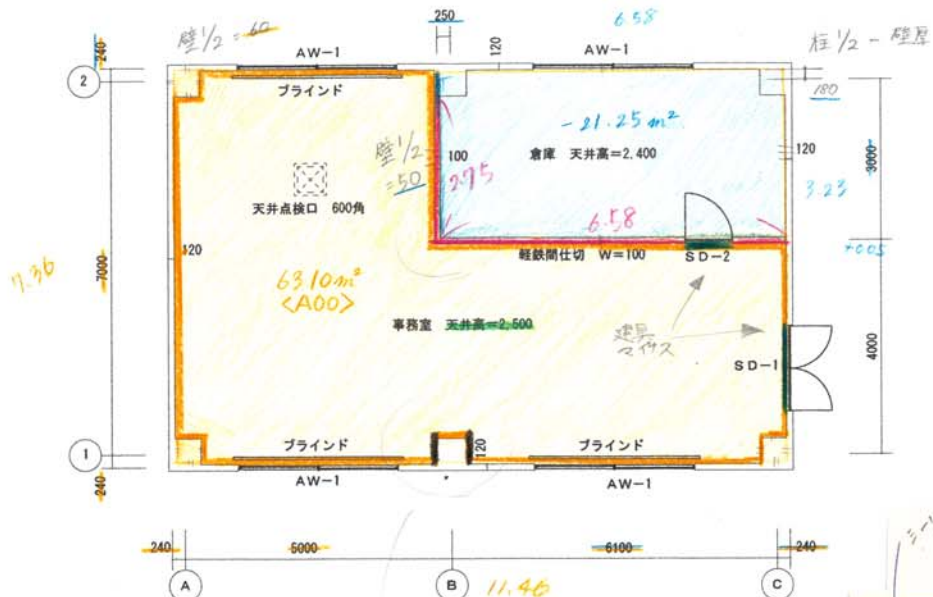
小梁 リスト	
符号	B1
断面	
寸法	300*600
主筋	4-D19
STP	D10 @200



土間詳細図

1. 現況GL=設計GLとする、埋戻しには根切土を使用する。
2. フックはD16=0.17、D22=0.27とする。
3. 柱フープの仕口部分も@100とする。
4. 梁定着は35dとする。ただし最上階上端筋は柱外面から40dとする。
5. 腹筋の定着はないものとする。
6. スラブの定着は上端筋35dかつ下筋15dかつ15cm以上とする。
7. 壁は厚120とし定着は縦筋横筋共35dとし、開口補強筋は40dとする。
8. 仮囲いは成形鋼板3.0m 合計30mとする。
9. シートゲートはW5.4m×H4.5mとする。
10. 交通整理員は1人×6ヶ月とする。
11. 小梁の下主筋の定着は25dとする。

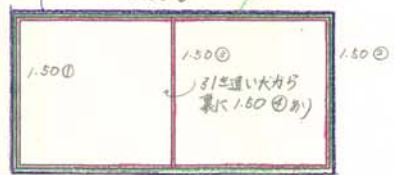
1階平面図
南立面図
矩計図
建具表



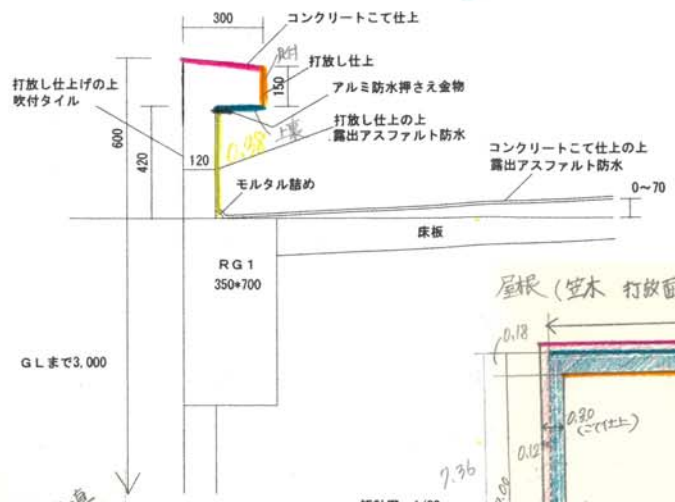
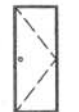
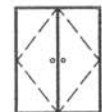
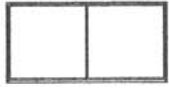
壁1/2の部分が
名刺していないため
(0.60-0.12)×2をプラスする

シーリング (外部建具用)

防水モルタル処理

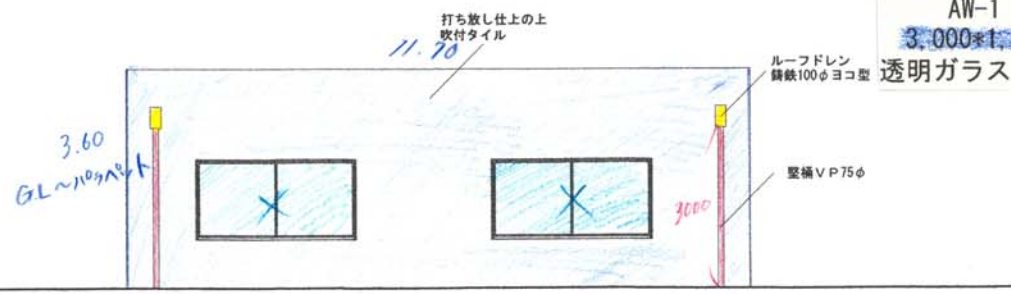
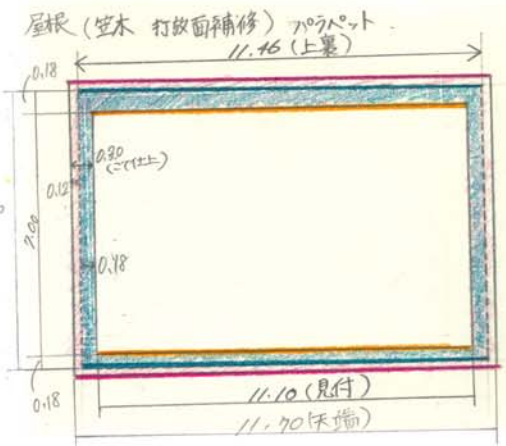


AW-1
3,000×1,500
透明ガラス 厚5



矩計図 1/20

建具表 1/100



南立面図 1/100

	事務室		倉庫	
	下地	仕上	下地	仕上
床	モルタル塗	長尺シート張2.0	モルタル塗	塗床
巾木	石膏ボード12.5	ビニール巾木 H=100	石膏ボード12.5	ビニール巾木 H=100
壁	石膏ボード12.5	ビニールクロス張	石膏ボード12.5	AEP塗
天井	軽鉄天井下地	化粧石膏ボード張	軽鉄天井下地	化粧石膏ボード張

- 石膏ボード12.5のコンクリート面はGL工法とする。
- 廻縁は塩ビ製とする。
- アルミサッシ用廻縁は木製50*30(仕上寸法)SOP塗りとする。